



©ヒダキトモコ

野坂操壽 [のさか・そうじゅ(恵子)]

母初代野坂操壽から手ほどきを受け、9歳で加藤柔子に古典箏曲・地歌三絃を師事。東京藝術大学修士課程修了。1965～82年日本音楽集団団員。69年二十絃箏を開発。同年、芸術祭奨励賞。86年小劇場ジャン・ジャンを拠点に、自作曲のライブツアーを3年間継続。91年二十五絃箏を発表。2002年芸術選奨文部科学大臣賞。03年紫綬褒章、二代野坂操壽襲名。06年中島健蔵現代音楽賞、エクソンモービル音楽賞。09年旭日小綬章。10年箏独奏アルバム「錦木によせて 野坂操壽」を邦楽ジャーナルよりリリース、他多数。10年度日本藝術院賞。11年二十五絃箏制作20周年記念として第25回リサイタルを開催。現在、桐朋学園芸術短期大学教授、公益社団法人日本三曲協会・生田流協会常任理事、生田流箏曲松の実會主宰

躍動する箏糸の調べ
ふたりのマエストロがいまを謳い上げる

沢井一恵 [ざわい・かずえ]

宮城道雄に師事。東京藝術大学音楽学部卒業。1979年沢井忠夫と沢井箏曲院を設立。現代邦楽で活躍する一方、ジャンルの異なる演奏家や作曲家との実験的活動を通し、伝統楽器としての箏と西洋音楽、現代音楽、JAZZ、即興音楽などとの接点を探求。また、五嶋みどり(ヴァイオリン)との教育プロジェクト「ミュージック・シェアリング」を展開中。2010年4月坂本龍一作曲『箏とオーケストラのための協奏曲』(初演)、ソフィア・グバイドゥーリナ作曲の箏コンチェルト『樹影にて』(99年NHK交響楽团委嘱初演)を佐渡裕指揮で演奏。8,000人の聴衆に感銘を与える。それを収録したCD「点と面」をcommonsから、また十七絃と五絃琴によるCD「THE SAWAI KAZUE」を邦楽ジャーナルから2011年に発売のほか多数



©ヒダキトモコ

ふたりのマエストロによる講習会 in 福井

- 日時：2月18日(土) 13:00～17:00
- 対象：箏奏者で、当公演チケットをお求めいただいた方
- 講習曲目：「五段砧」、「瀬音」
- 受講料：5,000円 (聴講:無料) ※共に要申込
- お問い合わせ・お申込み先：(財)福井県文化振興事業団 事業振興課 TEL.0776-38-8288

JRをご利用の場合

◆JR福井駅からタクシーで約15分

福井鉄道をご利用の場合

◆福井駅前 [JR福井駅西口から徒歩3分] または 福井市役所前駅 [JR福井駅西口から徒歩5分] から ハーモニーホール駅まで乗車時間約20分

※当日は駐車場の混雑が予想され、駐車には思いのほか時間がかかる場合がございます。公共交通機関のご利用をお願いいたします。
※開演後は、コンサートの都合上ご入場できない場合がございます。予めご了承ください。

交通機関	お越しの場合		お帰りの場合	
	ハーモニーホール駅着時刻		ハーモニーホール駅発時刻	
	福井方面の方			
福武線 (普通電車)	鯖江・武生方面行	福井方面(田原町)行		
	12:56・13:16	16:18・16:48		
	鯖江・武生方面の方			
福武線 (普通電車)	福井方面(田原町福井駅前)行	鯖江・武生方面行		
	12:59・13:19	16:25・16:55		

案内MAP



公演空席状況をインターネットでリアルタイムに照会できます。
<http://www.hhf.jp/>

福武線を利用して「ハーモニーホールふくい」のコンサートにお越しの方は、当日の公演チケットを駅員、又は乗務員に提示することによりどの駅からでも片道大人200円、小人100円の割引運賃でご乗車できます。

「みらい・つなぐ・ふくい」プロジェクト



「人と人のつながり」「暮らしのつながり」
「いのち(生態系)のつながり」を
これまで以上に強め、
子どもたちの笑顔を育む
豊かな福井を創ろうというプロジェクトです。



福井新聞社

代表取締役社長 吉田 真士

本社 / 福井市大和田町56 TEL0776-57-5111(代)
ホームページ www.fukuishimbun.co.jp
購読のお申し込みは ☎0120-291-001